

YASKAWA未来クラブの取り組み

ボランティアへの参加やイベントの開催、各種団体への寄付等の社会貢献活動を行っています。

2005年の当社創立90周年を機に、お客様や株主の皆様をはじめ、地域社会の方々からいただいた多くのご支援に対して感謝の意を表すとともに、今後当社がいっそう社会のお役に立てるよう、社内に「YASKAWA未来クラブ」を発足しました。具体的な活動内容は、主旨に賛同して自発的に入会した当社および当社のグループ会社所属の社員から、給与の一部を継続して拠出・積み立て、拠出資金から、「医療・福祉」、「青少年の健全育成」、「環境保護・緑化運動」の3分野に係わる団体に対し、支援していこうというものです。

活動や支援先団体などについて、会員からのアイデアも募り、活動を積み重ねていきたいと考えています。

一人ひとりから拠出される金額はささやかですが、多くの社員が参加することによって大きな金額となって社会のお役に立てると考えています。今後もより多くの入会を募り、社会貢献に努めてまいります。

竹林伐採・里山保全ボランティア活動

2007年3月から、福岡県内の竹林の整備・里山保全を中心とした環境保護活動を行う「NPO法人北九州ピオトープ・ネットワーク研究会」の活動に参加し、毎月第2土曜日に10名前後の会員がボランティアとして参加しています。この竹林整備・里山保全活動の目的は、特に九州・山口において激しい勢いで繁殖を続ける外来種の竹（モウソウチク）を伐採し地域の里山の保全を図るとともに、一方で生育期には普通の植物の4倍のCO₂を吸収するといわれる竹を計画的に育成し竹林の整備を図ることで、地球環境保護に貢献することにあります。



切り出し

運び出し

切り出した笹

各種団体への支援

YASKAWA未来クラブでは、社会貢献を行っている各種団体へ活動資金を支援しています。

2010年は、アフリカのルワンダ・ブルンジで義肢製作所を開設し障害を持つ人々を支援しているNGO「ムリンディ／ジャパン・ワンラブ・プロジェクト」などへの支援を行いました。

2010年度の主な活動

- 4月～11.3月 竹林伐採・里山保全ボランティアへ参加(毎月)
使用済み切手収集、ペットボトルキャップ回収ボランティア活動を実施中
- 4月～10月 「安川こどもエコクラブ」で農業体験の実施
- 8月 「日本の次世代リーダー養成塾」への支援
- 10月 チャンピオンズカップ国際車椅子バスケットボール大会を支援(ボランティアに参加)
到津(いとうづ)の森公園で「自然ふれあい教室」を開催
- 11月 「海岸清掃ボランティア」実施
NPO法人「マナーキッズプロジェクト」へ寄付
- 12月 NPO法人「北実会」へ寄付
- **2011年**
- 2月 ムリンディ／ジャパン・ワンラブ・プロジェクトへ寄付
- 3月 国際車いすテニストーナメント2011北九州への協賛

到津(いとうづ)の森公園で「自然ふれあい教室」を開催

次代を担う子どもたちに、自然と向き合う機会をつくり、そこに生息する動植物とふれあい生態系や生物の大切さを学んでもらうことで、「命」を思いやる気持ちを育んでもらうことを目的として、YASKAWA未来クラブ主催で当社従業員とその家族の方を対象に「自然ふれあい教室」を実施しました。

YASKAWA未来クラブは、2010年度に「到津(いとうづ)の森公園基金」に参加しています。

今回、到津の森公園のご協力により、動物とふれあい、動物の生活を学ぶことで、子どもたちに生物や命の大切さを感じてもらえる良い機会になりました。今後も、従業員のみなさんやご家族の方に楽しく学んでいただけるイベントを開催していきたいと思ひます。



YASKAWA未来クラブ主催
自然ふれあい教室

